

観光創造専攻

平成 25 年度
前期

日本語論述

13 : 30～15 : 30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて 2 枚ある。
- 3 解答用紙 (25 字×40 行=1000 字) は、2 枚ある。
- 4 解答用紙は、2 枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択した問題番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配付されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題1~2のうちから1題を選択し、1,600~2,000字の日本語（横書き）で回答しなさい。なお、適当な位置で改行して段落に分けること。また字数は改行による空白を含めて計算する。

【問題1】

あなたの目指すキャリアゴール^(注)は何ですか？ また、そのゴールに到達するために、あなたのこれまでの経験はどのように役立ちますか？ さらに、北海道大学大学院の観光創造専攻で学び研究することが、そのゴールに到達する上でどのように役に立つと考えていますか？ 論理的に説明しなさい。

注：キャリアゴール

自分自身の目指す職業上の到達目標や目的を意味します。単に、どの職業に従事するとか、どのポジションにつくというのではなく、その立場でどんなことを、何のために行うのか、それが一人一人のどんな価値観にもとづいているのかを示すのがキャリアゴールという用語です。

【問題2】

あなたにとって重要な、個人レベルでの関心事、地域レベルでの関心事、国家レベルでの関心事、国際レベルでの関心事について述べなさい。また、それぞれ相互に関連付けながら述べなさい。また、あなたにとって重要な理由も論理的に説明しなさい。